

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 1

(白紙)

ダウンロード

■ 環境設定ファイルのダウンロードについて

- http://gah01300.g.dgdg.jp/solidworks/manual/knowhow.html から必要なバージョンの環境設定ファイル一式をダウンロードしてください。
- ここではダウンロードしたフォイルを setup_sw202x_yyyymmdd.zip (yyyymmdd は日付) として説明します。
 - 2x の部分は下記 SOLIDWORKS の各バージョンに対応します。
 - o 25 SOLIDWORKS 2025
 - o 24 SOLIDWORKS 2024
 - o 23 SOLIDWORKS 2023
 - o 22 SOLIDWORKS 2022o 21 SOLIDWORKS 2021
 - o 20 SOLIDWORKS 2020

本書では SOLIDWORKS を "D:\sw\sw_202x" 以下にインストールしている前提で説明しています。

● デフォルトでは "C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは自身のフォルダ構成に合わせ適宜読み替えてください。

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 3

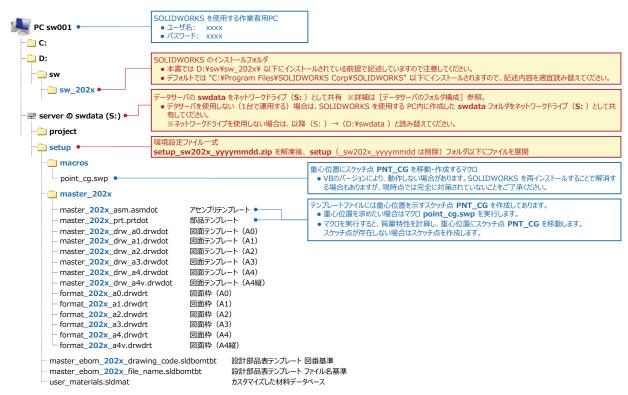
データサーバのフォルダ構成

- SOLIDWORKSおよび関連データを保存するデータサーバのフォルダ構成例
 - データサーバとして使用するPC (個人ユーザの場合は自分のPC) に下記の作業フォルダを必要な人数分だけ作成します。
 - 作業フォルダの名前は任意ですが、本書では sw001、sw002、sw03、… としています。 (各自の環境に合わせてください)
 - データサーバにはサーバソフトがインストールされたPCを用いて下さい。
 - 専用のデータサーバが用意できないときは、作業用PCのうち 1台を簡易データサーバとします。
 - 簡易データサーバを使用する場合、同時に接続できるPCの数には制限(通常は8台)がありますので、実際の環境で確認してください。
 - 作業者ごとにユーザアカウントを作成し、作業フォルダにアクセス権を設定して下さい。
 - ユーザアカウントは、既存のアカウントを使用しても構いませんが、本書では sw001、sw002、sw003、… としています。
 - ユーザアカウントごとに、セキュリティ(アクセス権)を設定して下さい。
 - 個人ユーザ(1名)で使用する場合は不要です。



作業者用PCのデータ構成

■ SOLIDWORKSを使用する作業用者用PCのフォルダ構成例



5 10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

- ユーザのPCで SOLIDWORKS を起動し、下記のオプションを確認・設定して下さい。(主要な項目のみ記載しています)
 - SOLIDWORKS で作業を始める前に、環境設定の回復を行います。 ※環境設定を変更・保存する場合は Administrator 権限で実施して下さい。
 - ツール/オプション/システムオプション
 - 一般/寸法配置でスピンボックスを同時に表示にチェックを入れる。
 - 一般/<u>タスクバーに最新のニュースデータを表示する</u>、SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。 0
 - 図面/部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる。使用する名前: Qty
 - 図面/詳細図のスケール: 2 X
 - 図面/表示スタイル、領域のハッチング/フィル、パフォーマンス の各項目は、詳細設定画面を参照 して下さい。
 - 色/色スキーム設定/モデルウィンドウ背景/編集/パレットから 白色 を選択する 色/色スキーム設定/図面、用紙の色/編集/パレットから 白色 を選択する。
 - 色/色スキーム設定/図面、背景/編集/パレットから 白色 を選択する。
 - 色/背景(外観)/<u>一色(上のモデルウィンドウ背景色)</u>を選択する。
 - 色/図面用の紙の色に指定の色を使用(シート背景のイメージを無効にする)
 - 色/エッジシェイディング表示モードでシェイディングに指定色を使用 にチェックを入れる。
 - スケッチ、スケッチ/拘束/スナップの各項目は、詳細設定画面を参照して下さい。
 - ディスプレイ/陰線エッジ表示/ソリッド にチェックを入れる。
 - ディスプレイ/アンチエイリアシング/なし にチェックを入れる。
 - ディスプレイ/円筒面上にポインタを置くと一時的な軸を表示、シェイディング平面表示、寸法を画面に対して平坦に表示、注記を画面に対して平坦に表示にチェックを入れる。
 - パフォーマンス/アセンブリ/構成部品をライトウェイトとして自動ロード、ドキュメント保存時に質量特性を更新のチェックを外す。
 - パフォーマンス/合致アニメーションの速度を 速く にする。
 - パフォーマンス/アセンブリ/<u>開く際にプレビュー非表示</u>にチェックを入れる。
 - 外部参照/読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない(修正破棄)にチェックを入れる。
 ファイルの検索/ドキュメントテンプレート/追加/S:¥setup¥master 202x/順位を一番上に移動

 - ファイルの検索/部品表のテンプレート/追加/S:¥setup/順位を一番上に移動 ファイルの検索/ユーザ定義プロパティファイル/追加/S:¥setup ※すでに入力されている場合は[削除]してから[追加]する。
 - ファイルの検索/マクロ/追加/S:\setup\macros/順位を一番上に移動
 - 材料データベース/追加/<u>S:¥setup</u>
 - ファイルの検索/シートフォーマット/追加/S:¥setup¥master 202x/順位を一番上に移動
 - 穴ウィザード/Toolbox/D:\footsw\footsw\footsw\footsy\foots\ ※OK/オプション設定画面を一旦、閉じて下さい。
 - ツール/オプション/システムオプション/デフォルトテンプレート
 - o 部品/…参照/S:\setup\master 202x prt.prtdot
 - o アセンブリ/…参照/S:\setup\master 202x asm.asmdot
 - o 図面/…参照/S:\setup\master_202x_drw_a3.drwdot
 - デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。 ───── 《OK/オプション設定画面を閉じて

ファイルの検索場所(P21-26)などは、自身の環境に合わせて変更してください。

- 新規ファイルの作成を確認します。
 - ファイル/新規/アドバンス (ビギナーモードになっている場合) / master_202x/master_202x_prt を選択して/OK

詳細設定画面例は 次ページ以降を参照

環境設定の保存(SW 2022 以前)

■ 現在の環境設定を保存

- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール/設定の保存/回復/設定の保存/次へ/設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照/保存先を指定(例:S:¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg)/完了 ※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

環境設定の保存(SW 2023 以降)

■ 現在の環境設定を保存

- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール/設定の保存/回復/設定の保存/次へ/設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照/保存先を指定(例:S:¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg)/完了 ※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



環境設定の回復(SW 2022 以前)

■ 保存した環境設定の回復

- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール/設定の保存/回復/設定の回復/次へ/回復する設定が含まれたレジストリファイル (.sldreg) を選択
- …参照/保存元を指定(例: "..¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg")/次へ/現在のユーザ/完了 ※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 9

環境設定の回復(SW 2023 以降)

■ 保存した環境設定の回復

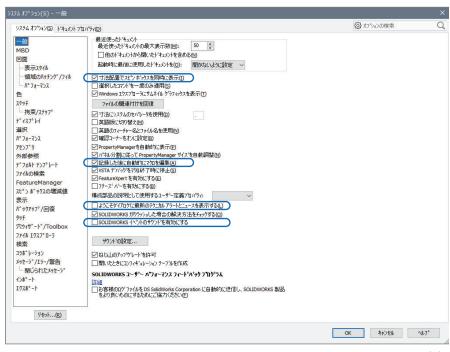
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール/設定の保存/回復/設定の回復/次へ/回復する設定が含まれたレジストリファイル (.sldreg) を選択
- …参照/保存元を指定(例: "..¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg")/次へ/現在のユーザ/完了 ※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。



システムオプション/一般

■ 一般的なオプションを設定します

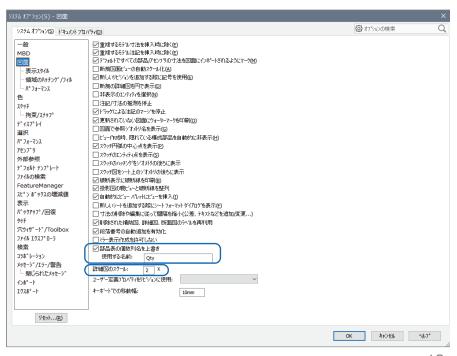
- <u>寸法配置でスピンボックスを同時に表示</u>にチェックを入れる。
- タスクパネルに最新のニュースデータを表示するのチェックを外す。
- 配録した後に自動的にマクロを編集にチェックを入れる。
- SOLIDWORKS イベントのサウンドを有効にする のチェックを外す。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 11

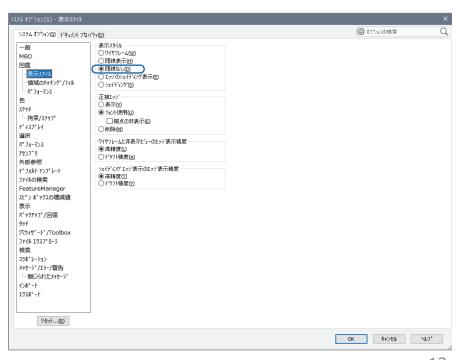
システムオプション/図面

- 図面に関するオプションを設定します。
 - <u>部品表の個数列名を上書き</u> にチェックを入れる。使用する名前: <u>Qty</u>
 - 詳細図のスケール: 2 X



システムオプション/図面

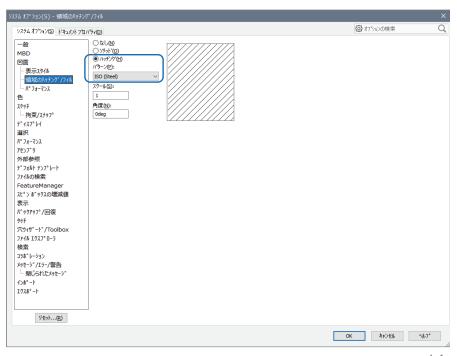
- 図面/表示スタイルに関するオプションを設定します。
 - 表示スタイル/<u>隠線なし</u>にチェックを入れる。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 13

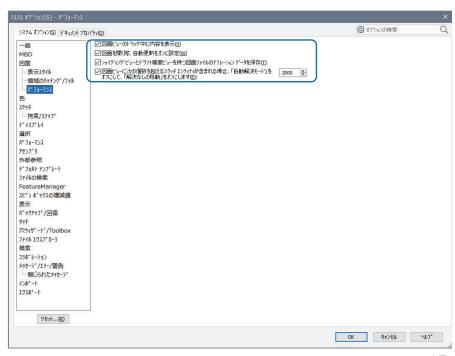
システムオプション/図面

- 図面/領域のハッチング/フィル に関するオプションを設定します。
 - <u>ハッチング</u> にチェックを入れる。パターン: <u>ISO(Steel)</u>



システムオプション/図面

- 図面/パフォーマンス に関するオプションを設定します。
 - 全ての項目 にチェックを入れる。

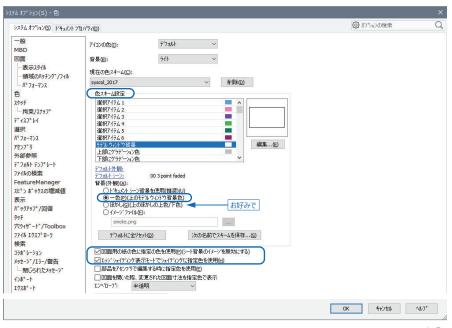


10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 15

システムオプション/色

■ 画面の色を設定します

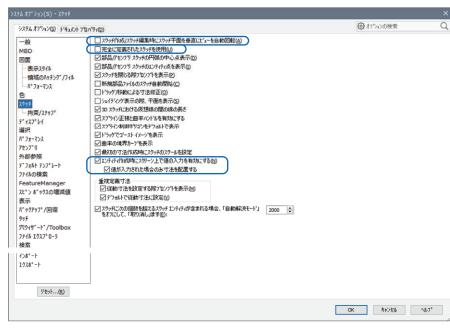
- 色スキーム設定/モデルウィンドウ背景/編集/パレットから 白色 を選択する。
- 色スキーム設定/図面、用紙の色/編集/パレットから 白色 を選択する。
- 色スキーム設定/図面、背景/編集/パレットから 白色 を選択する。
- 背景(外観)/<u>一色(上のモデルウィンドウ背景色)</u>を選択する。お好みで/ぼかし(上のぼかしの上色/下色)を選択。
- 図面用の紙の色に指定の色を使用(シート背景のイメージを無効にする) にチェックを入れる。
- ▼エッジシェイディング表示モードでシェイディングに指定色を使用にチェックを入れる。



システムオプション/スケッチ

■ スケッチのオプションを設定します

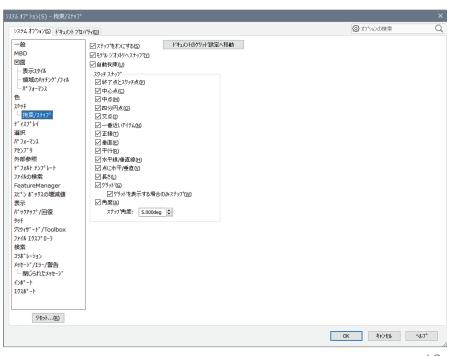
- スケッチ作成/スケッチ編集時にスケッチ平面を垂直にビューを自動回転のチェックを外す。
 - 3D状態でスケッチできますので、意外に使いやすいと思います。必要であれば [Ctrl+8] で、スケッチ平面に垂直な方向 (画面と平行) から見ることができます。
- <u>完全に定義されたスケッチを使用</u>のチェックを外す。
- 本来は未定義のスケッチを防止するためにチェックを入れておくべきですが、チェックを入れると完全に定義するまでスケッチを終了できませんので、実務上はチェックを外しておくほうが使いやすいと思います。
- エンティティ作成時にスクリーン上で値の入力を有効にする、値が入力された場合のみ寸法を配置するの入力を有効にする。をチェクする。
 - スケッチ作成中に寸法入力が可能になります。好みが分かれるかもしれませんが…



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 17

システムオプション/スケッチ

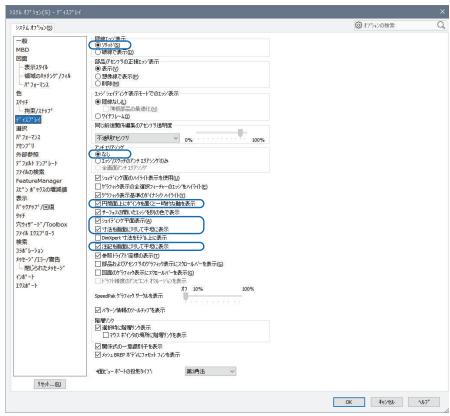
- スケッチ/拘束/スナップのオプションを設定します
 - 全ての項目にチェックを入れておけば良いと思います。



システムオプション/ディスプレイ

■ 画面の表示を設定します

- 陰線エッジ表示/ソリッド にチェックを入れる。
- アンチエリアシング/なしにチェックを入れる。
- 円筒面上にポインタを置くと一時的な軸を表示 にチェックを入れる。
- シェイディング平面表示 にチェックを入れる。※基準平面の表/裏が判別できるようになります。
- 寸法を画面に対して平坦に表示にチェックを入れる。
- 注記を画面に対して平坦に表示 にチェックを入れる。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 19

システムオプション/パフォーマンス

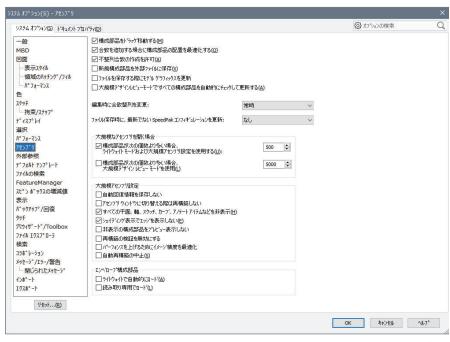
■ システムのパフォーマンスを設定します

- アセンブリ/構成部品をライトウェイトとして自動ロードのチェックを外す。
 ※アセンブリの呼び出し時間が長くなる場合はチェックを入れてください。
- 合致アニメーションの速度を 速くにする。
- <u>ドキュメント保存時に質量特性を更新</u>のチェックを外す。
- 開く際にプレビュー非表示にチェックを入れる。



システムオプション/アセンブリ

- アセンブリに関する設定です
 - 大規模アセンブリを扱う場合は必要に応じて設定します。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 21

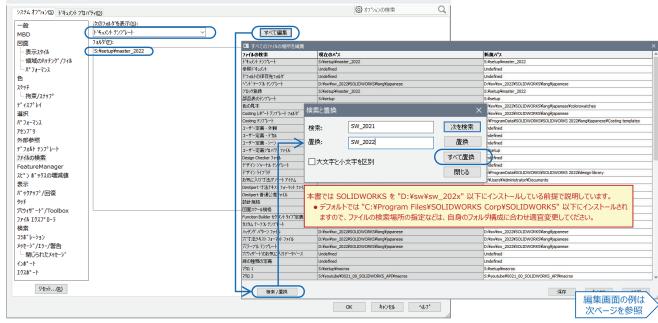
システムオプション/外部参照

- 外部参照したファイルの扱いを設定します
 - 読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない(修正破棄) にチェックを入れる。



システムオプション/ファイルの検索

- ファイルを検索する場所を指定します([すべて編集]で、ファイルの場所を一覧表で変更できます)
 - ドキュメントテンプレート/追加/<u>S:¥setup¥master_202x</u>/上に移動(順位を一番上に移動)
 - 部品表のテンプレート/追加/S:¥setup/上に移動(順位を一番上に移動)
 - ユーザ定義プロパティファイル/追加/S:¥setup
 - マクロ/追加/S:¥setup¥macros/上に移動(順位を一番上に移動)
 - 材料データベース/追加/<u>S:¥setup</u>
 - シートフォーマット/追加/S:¥setup¥master 202x/上に移動(順位を一番上に移動)/OK/ ※オブション設定画面を一旦、閉じて下さい。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 23

システムオプション/ファイルの検索(すべて編集 - 1)

■ ファイル検索場所の例 ※ [すべて編集]とした場合のファイル検索場所を編集する画面例(SOLIDWORKS 2025)

本書では SOLIDWORKS を "D:¥sw¥sw_202x" 以下にインストールしている前提で説明しています。

● デフォルトでは "C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは、自身のフォルダ構成に合わせ適宜変更してください。

ファイルの検索	現在のパス	新規A*ス
トキュメント テンプルート	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
参照トキュメント	Undefined	Undefined
デフォルトの保存先フォルダ	Undefined	Undefined
ヘント・テーフル テンフルート	D:\forall S:\forall S:\for	D:\sw\sw_2029\sOLIDWORKS\lang\japanese
フロック登録	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
部品表のテンプレート	S:¥setup	S:¥setup
色の見本	D:\forall S:\forall S:\for	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall S\forall S\foral
Costing レホペート テンプ・レート フォルダ	D:\forall S:\forall S:\for	D:\sw\sw_2029\SOLIDWORKS\lang\japanese
Dosting テンプルート	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese\Costing templates	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2029\Hang\japanese\Costing templates
ユーサー定義 - 外観	Undefined	Undefined
ユーサー定義 - デカル	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - シーン	Undefined	Undefined
2ーサー定義プロパティファイル	S:¥setup	S:¥setup
Defeature ルール セット	Undefined	Undefined
Design Checker ファイル	Undefined	Undefined
デザイン ジャーナル テンプレート	Undefined	Undefined
デザイン ライブラリ	C:\text{YProgramData}\text{YSOLIDWORKS}\text{YSOLIDWORKS 2025}\text{Ydesign library}	C:\text{YProgramData\text{\text{\$YSOLIDWORKS}}} \text{2025} \text{\text{\$Ydesign library}}
お気に入り寸法 <i>アノ</i> テートアイテム	C:\U00e4Users\u00e4Administrator\u00e4Documents	C:¥Users¥Administrator¥Documents
DimXpert 寸法テキストフォーマットファイル	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall S\forall	D:D:\footnote{Times = 0.0000000000000000000000000000000000
DimXpert 普通公差ファイル	D:\forall S:\forall S:\for	D:\footnote{S}\foo
设計規格	Undefined	Undefined
図面スケール規格	C:\programData\solidWorks\solIDWORKS 2025\lang\japanese	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS 2029\lang\japanese
unction Builder セケメントタイプ定義	Undefined	Undefined
コスタム テーフ ル テンプレート	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall S\forall	D:\fsw\fsw_2025\fspanese
いっチンケ゛ハ°ターーン ファイル	D:\forall Ssw\forall s	D:\fsw\fsw_2029\fsOLIDWORKS\fang\fang\fangese
で寸法テキスト フォーマット ファイル	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall S\forall	D:\footnote{S}\footnote{S}\footnote{S}\footnote{S}\text{LIDWORKS}\footnote{S}\
マテーフシル テンプシート	D:\forall S:\forall S:\for	D:\footnote{Stang} \footnote{Stang} \foo
でウィザートのお気に入りデータベース	Undefined	Undefined
泉の種類の定義	Undefined	Undefined
מלק	S:¥setup¥macros	S:¥setup¥macros
マクロ フィーチャー ファイル	Undefined	Undefined

システムオプション/ファイルの検索(すべて編集 - 2)

■ ファイル検索場所の例(続き)

● SOLIDWORKS 2022 以降は [溶接輪郭] [溶接プロパティファイル] の検索場所が変更されていますので、注意してください。

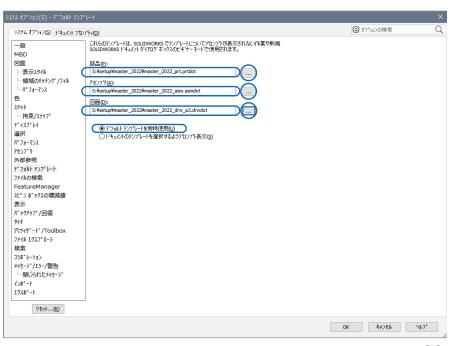
材料データベース 1	D:\forall S:\forall S:\for	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall S\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall Sw\forall S\forall S\f
材料データベース 2	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS 2025\1-サー定義材料	C:\ProgramData\SolidWorks\SolIDWORKS 2025\12ーサー定義材料
材料データペース3	S:¥setup	S:¥setup
ハプチ テーフ ル テンプレート	D:\footnote{S}\footnote{S} = \footnote{S} = \footno	D:\footnote{S}\footnote{S} \footnote{S} \foo
リビジョン テーブル テンプレート	D:\footnote{S}\footnote{S} = \footnote{S} = \footno	D:\footnote{S}\foo
検索パス 1	C:¥ProgramData¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥	C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\
検索パス2	c:¥programdata¥solidworks¥solidworks 2022¥design library¥	c:¥programdata¥solidworks¥ <mark>solidworks 2022</mark> #design library¥
検索パス 3	c:¥programdata¥solidworks¥solidworks 2024¥design library¥	c:¥programdata¥solidworks¥ <mark>solidworks 2024</mark> ¥design library¥
検索パス 4	C:¥Users¥	C:¥Users¥
検索パス 5	C:¥Users¥Administrator¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥	C:¥Users¥Administrator¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥
検索パス 6	D:¥	D:¥
シートフォーマット	S:¥setup¥master_2025	S:\setup\master_2025
板金ベンドライン注記ファイル	D:The D:\footnote{The D:\footnote{Th	D:\sw\sw_2029\sOLIDWORKS\lang\japanese
板金ペンドテーブル	D:\footnote{\text{Sw}\sw_2025\footnote{\text{SOLIDWORKS}\footnote{\text{Ang}\footnote{\text{Japanese}\footnote{\text{Sheetmetal Bend Tables}}	D:\forall Sw\forall Sw_2029 \forall SOLIDWORKS\forall lang\forall japanese\forall Sheetmetal Bend Tables
板金ケージテーブル	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall S\forall S\foral	D:\forall Sw\forall Sw_2029 \forall SOLIDWORKS\forall lang\forall japanese\forall Sheet Metal Gauge Tables
スペプルチェック フォルタ゛	Undefined	Undefined
Sustainability しホペート テンプ・レート フォルタ゛	D:\footnote{\text{Sw}\sw_2025\footnote{\text{SOLIDWORKS}\footnote{\text{Ang}\footnote{\text{japanese}}}	D:\footnote{\text{SW}\sw\sw_2023}\footnote{\text{SOLIDWORKS\footnote{\text{lang}\footnote{\text{japanese}}}}
記号ライブラリファイル	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese	C:\text{ProgramData}\text{SOLIDWORKS}\text{SOLIDWORKS} 2025\text{Plang}\text{Yjapanese}
テクスチャ	Undefined	Undefined
はじ山の輪郭	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS 2025\lang\japanese	C:\ProgramData\SOLIDWORKS\SOLIDWORKS\2025\lang\japanese
ヌイトル フロック テーフル テンプレート	D:\footnote{S}\subseteq \text{SolIDWORKS} \text{Vang} \text{Yapanese}	D:Sw\footnote{Sw\foo
容接テーブルテンプレート	D:\footnote{\text{Sw}\sw_2025\footnote{\text{SOLIDWORKS}\footnote{\text{Ang}\footnote{\text{japanese}}}	D:\footnote{\text{Sw}\sw_2029}\footnote{\text{SOLIDWORKS}\footnote{\text{lang}\footnote{\text{japanese}}}
溶接カット リスト テンプレート	D:The D:\footnote{The D:\footnote{The\footnote{The D:\footnote{The D:\footnote{The D:\footnote{The D:\footnote{The D:\footnote{The D	D:\sw\sw_2029\sOLIDWORKS\square=\ang\squar
容接輪郭	D:\forall Ssw\forall sw\forall s\forall s\for	D:\sw\sw_2025\sOLIDWORKS\data\sweldment profiles
容接プロパティファイル	D:\forall Sw\forall s\forall	D:\sw\sw_2025\SOLIDWORKS\data\sweldment profiles
3D PDF 7-7	D:\forall Sw\forall s\forall s\for	D:\sw\sw_2025\sOLIDWORKS\data\themes
穴タグリスト	Undefined	Undefined
構造システムー結合要素	D:\forall Sw\forall S\forall Sw\forall S\forall S\	D:\forall Sw\forall Sw _2025 \forall SOLIDWORKS\forall data\forall Structure System - Connection Elements
検査プロジェクトテンプレートフォルダ	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\ emplates\
検査レポート テンプレート フォルダ	C:\ProgramData\SolidWorks\SOLIDWORKS Inspection 2025 AddIn\Templates\	C:\(\text{ProgramData}\(\text{SolidWorks}\(\text{YSOLIDWORKS}\)\(\text{Inspection 2025}\)\(\text{AddIn}\(\text{Y}\)\(\text{ emplates}\(\text{Y}\)\)
	Undefined	Undefined

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

システムオプション/デフォルトテンプレート

- デフォルトで使用するテンプレートを指定します。
 - デフォルトテンプレート/部品/…参照/<u>S:¥setup¥master</u> **202x** prt.prtdot
 - デフォルトテンプレート/アセンブリ/…参照/S:\frac{S:\frac{202x_asm.asmdot}}
 - デフォルトテンプレート/図面/…参照/S:¥setup¥master 202x drw a3.drwdot
 - デフォルトテンプレートを常時使用 にチェックを入れる。

※OK/オプション設定画面を閉じて下さい。

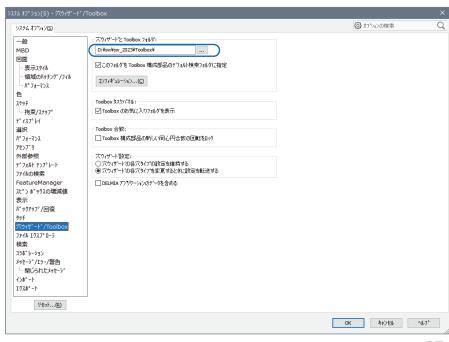


26 10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

25

システムオプション/穴ウィザード/Toolbox

- 穴ウィザードと Toolbox に関する設定を行います。
 - <u>穴ウィザードと Toolbox フォルダ</u> の場所を各自の環境に合わせて指定します。

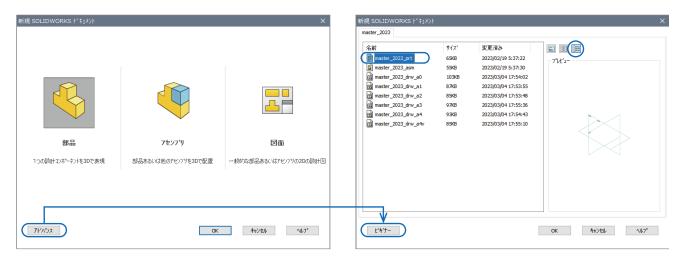


10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 27

ファイル/新規

- 新規ファイルの作成を確認します。(ビギナーモードとアドバンスモードの切替)
 - ファイル/新規/アドバンス (ビギナーモードになっている場合は切り替え) / master_202x/master_202x prt を選択して/OK
- テンプレートの使用
 - 部品テンプレート master_**202**x_prt
 - アセンブリテンプレート master_**202**x_asm

- 図面テンプレート
 - master_202x_drw_a0
 - master_202x_drw_a1
 - master_202x_drw_a2
 - <u>master **202**x drw a3 ※デフォルト</u> ■ master_**202**x_drw_a4
 - master_202x_drw_a4v



ツールバーとアイコンの設定

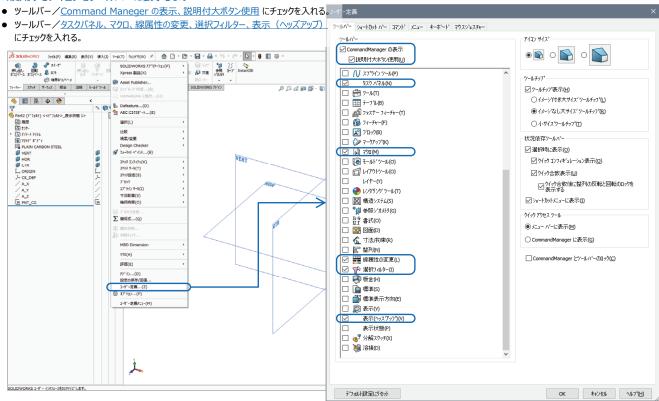
SOLIDWORKS 202x

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 29

(白紙)

ツール/ユーザ定義

■ よく使用するアイコンをツールバーに表示します

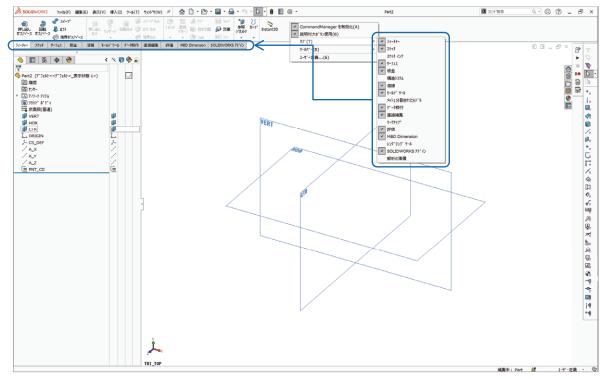


10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 31

ツール/ユーザ定義

■ よく使用するタブをコマンドマネージャに表示します

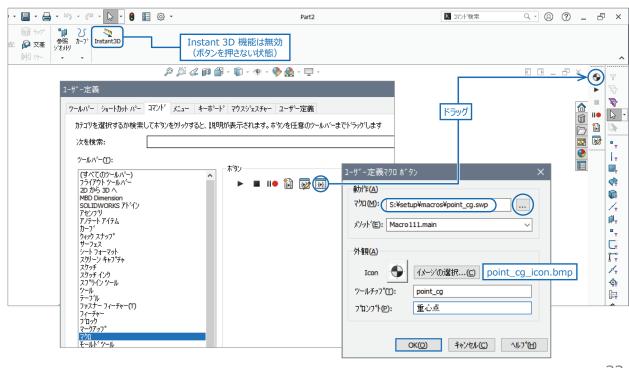
コマンドマネージャ上でマウス右クリック/フィーチャ | スケッチ | サーフェス | 板金 | 溶接 | モールドツール | データ移行 | 直接編集 | 評価 | MBD Dimension | SOLIDWORKS アドイン など…必要に応じてチェックを入れる。



ツール/ユーザ定義

■ マクロボタンの設定を行います

- コマンド/マクロ/<u>新規マクロボタン</u>をメニューに追加(ドラッグ)
- ユーザー定義マクロボタン/動作/マクロ/…参照/S:\setup\macros\point_cg.swp
- Instant 3D は無効にしておきます。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 33

環境設定の保存(SW 2022 以前)

■ 環境設定の保存

- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール/設定の保存/回復/設定の保存/次へ/設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照/保存先を指定(例:S:¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg)/完了 ※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



環境設定の保存(SW 2023 以降)

■環境設定の保存

- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール/設定の保存/回復/設定の保存/次へ/設定ファイル (.sldreg) の場所と名前を選択
- …参照/保存先を指定(例:S:¥setup¥swSettings_202x_yyyymmdd.sldreg)/完了 ※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 35

(白紙)

テンプレートおよびドキュメントプロパティの設定内容(参考)

SOLIDWORKS 202x

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 37

(白紙)

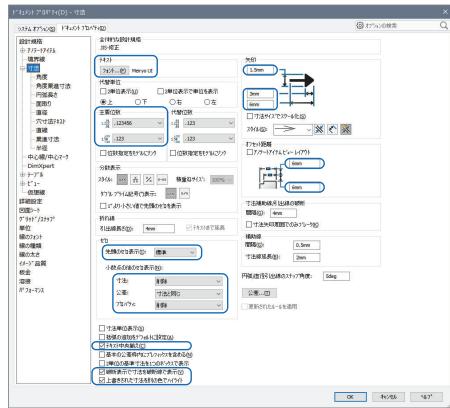
ドキュメントプロパティ/寸法

■ ドキュメントプロパティ

- 通常は<u>部品・アセンブリ・図面テンプレート</u>に設定して おきます。
- 個別に変更したい場合は都度設定してください。

■ 寸法全般に関する詳細事項を設定

- テキストを Meiryo UI/文字高さ 3mm に設定
- 矢印幅 1.5mm/矢印長さ 3mm に設定
 - 矢印の先端角度は約30度になります。
 - 黒点の直径も矢印幅と同じ寸法になりますので、直径が大き すぎると感じる場合は 1.5mm くらいが適切だと思います。
- 主要位数を 寸法 6桁/公差 3桁 に設定
- ◆ オフセット距離を <u>外形から 6mm/寸法間 6mm</u> に 設定
- 寸法先頭のゼロ表示を 標準 に設定
 - 公差のゼロ表示は 寸法と同じ に設定
- テキストの中央揃え にチェックを
- <u>破断表示で寸法を破断線で表示</u>にチェックを入れる。
- 公差表示に関する設定は次ページを参照ください。
- その他の項目は右図の設定例を参考にしてください。

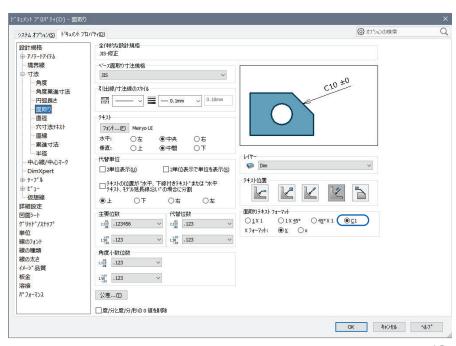


10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 39

ドキュメントプロパティ/寸法/面取り

■ 面取りの表示形式を設定

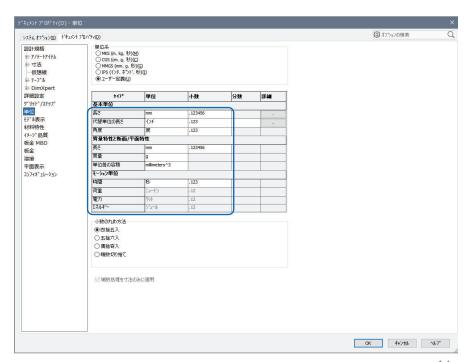
- 面取りテキストフォーマットを <u>C1</u> とします。
 - JIS で規定されている「いわゆる C面」とは、90°の角に対する面取りです。(ISO では規定されていないことに注意)
 - ISO に準拠する場合は 1×45° としてください。



ドキュメントプロパティ/単位

■単位系の設定

- テンプレートで使用する単位系および桁数を設定します。
 - 基本的に [MMGS] 単位としています。
 - 桁数は小数点以下3桁を基本にしていますが、[長さ]に関しては端数を把握しやすくするため、6桁にしています。



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 41

(白紙)

部品テンプレート(master_202x_prt.prtdot)

■ 基準平面: モデリングの基準となる、X・Y・Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。

有側面 → [CTR] 中心面 Center 水平面 Horizon ● 平面 \rightarrow [HOR] ● 正面 \rightarrow [VERT] 鉛直面 Vertical

原点: 方向を持たない基準点 (X,Y,Z=0,0,0) です。デフォルトから名前を変更しています。 ※通常は非表示

● 原点 → [ORIGIN]

基準座標系: 原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X・Y・Zの方向があります。※通常は非表示

● 座標系 [CS DEF] アセンブリの拘束などに使用します。

軸: デフォルトのX・Y・Z方向と同じ方向に軸を追加しています。※通常は非表示

X Axis [HOR] - [VERT] の交線 ● X軸 [A X] Y Axis [VERT] - [CTR] の交線 ● Y軸 [A_Y] Z軸 [A_Z] Z Axis [CTR] - [HOR] の交線 重心点: 重心位置を示すスケッチ点 [PNT CG] を追加しています。※通常は非表示

● マクロ [point_cg.swp] を実行すると、重心位置に [PNT_CG] を移動(なければ作成)します。

35 SOLIDWORKS 77イル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) ツール(T) ウセトウ(W) ★ ◎ 境界ポス/ペース 74-5+- スケッチ サーフェス 板金 溶接 モールト・ケール データ終行 直接編集 評価 В Ф В Ф _2024_prt (テ゚フォルト) <<テ゚フォルト>_表示状態 1> 座標系 基準平面 原点 ⇒ PLAIN CARBON STEEL

VERT

HOR

CTR

CRIGIN 中中中山上上 軸 CS_DEF A_Z 重心点(0,0,0)

43 10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

部品テンプレート (master 202x prt.prtdot)

■ テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している

● 以下は SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目です。 SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目とは若干異なっています。

機種名 model 部品記号 item part_name 部品名 (英) meishou 部品名(日)

図番=ファイル名(\$PRP:"SW-File Name")を基本とし、自動入力 ※異なる場合は書き換える drawing_code

材質("SW-Material@master_202x_prt.SLDPRT") ※デフォルトは [PLAIN CARBON STEEL] に設定 material

material_type 材料品番 ※図枠にはリンクしない material_mfr 材料メーカー ※図枠にはリンクしない material_color 材料色 ※図枠にはリンクしない • material_color_code 材料色コード ※図枠にはリンクしない

質量("SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRT") 自動計算 weight density

密度("SW-Density@master_202x_prt.SLDPRT")自動計算

仕上げ(脱脂・光沢などの機械仕上げ) finish 処理(塗装・めっきなどの二次加工) treatment

 designed 設計者

drawn 作図者 ※図枠にはリンクしない

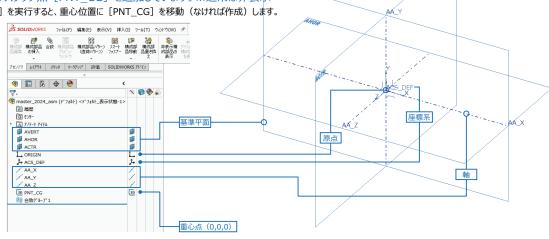
checked 検図者 approved 承認者

摘要 ※図枠にはリンクしない remarks



アセンブリテンプレート(master_202x_asm.asmdot)

- 基準平面: モデリングの基準となる、X・Y・Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。
 - 右側面 → [ACTR] 中心面 Assembly Center 水平面 Assembly Horizon ● 平面 \rightarrow [AHOR] \rightarrow [AVERT] 鉛直面 Assembly Vertical
- 原点: 方向を持たない基準点 (X,Y,Z=0,0,0) です。デフォルトから名前を変更しています。※通常は非表示
 - 原点 → [ORIGIN]
- 基準座標系: 原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X・Y・Zの方向があります。※通常は非表示
 - 座標系 [ACS DEF] アセンブリの拘束などに利用します
- 軸: デフォルトのX・Y・Z方向と同じ方向に軸を追加しています。※通常は非表示
 - [AHOR] [AVERT] の交線 X軸 [AA X] X Assembly Axis [AVERT] - [ACTR] Y Assembly Axis ● Y軸 [AA_Y] の交線 Z軸 [AA_Z] Z Assembly Axis [ACTR] - [AHOR] の交線
- 重心点: 重心位置を示すスケッチ点 [PNT CG] を追加しています。※通常は非表示
 - マクロ [point_cg.swp] を実行すると、重心位置に [PNT_CG] を移動(なければ作成)します。



45 10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

アセンブリテンプレート(master 202x asm.asmdot)

- テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している
 - 以下は SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目です。SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目は若干異なっています。

機種名 model アセンブリ記号 item • part_name アセンブリ名(英) meishou アセンブリ名(日)

図番=ファイル名(\$PRP:"SW-File Name") を基本とし、自動入力 ※異なる場合は書き換える drawing_code

材質 ※図枠にはリンクしない material material_type 材料品番 ※図枠にはリンクしない material_mfr 材料メーカー ※図枠にはリンクしない material_color 材料色 ※図枠にはリンクしない • material_color_code 材料色コード ※図枠にはリンクしない

質量("SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRT") 自動計算 weight

密度("SW-Density@master_202x_prt.SLDPRT") 自動計算 density

仕上げ(脱脂・光沢などの機械仕上げ) finish 処理(塗装・めっきなどの二次加工) treatment designed 設計者

drawn 作図者 ※図枠にはリンクしない

checked 検図者 approved 承認者

摘要 ※図枠にはリンクしない remarks



図面テンプレート A0 (master_202x_drw_a0.drwdot)

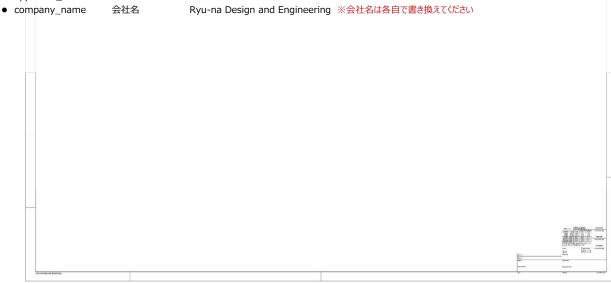
■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

 SWFormatSize 図面サイズ A0 841mm*1189mm ※システム設定

 designed_date 設計日 YYYY.MM.DD

drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない

• checked_date 検図日 YYYY.MM.DD approved_date 承認日 YYYY.MM.DD



47 10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering

図面テンプレート A1 (master_202x_drw_a1.drwdot)

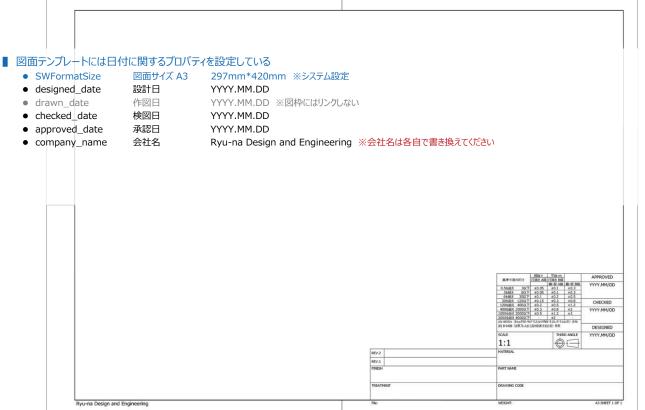
■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している 594mm*841mm ※システム設定 SWFormatSize 図面サイズ A1 designed_date 設計日 YYYY.MM.DD drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない • checked_date 検図日 YYYY.MM.DD 承認日 approved_date YYYY.MM.DD company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください





10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 49

図面テンプレート A3 (master_202x_drw_a3.drwdot)



図面テンプレート A4横 (master_202x_drw_a4.drwdot)

■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

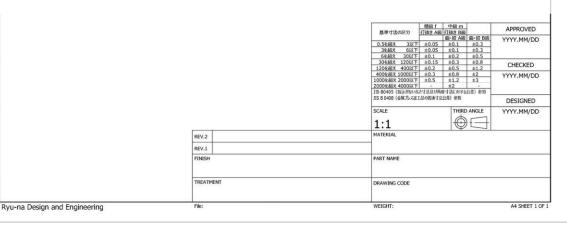
• SWFormatSize 図面サイズ A4横 210mm*297mm ※システム設定

• designed_date 設計日 YYYY.MM.DD

● drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない

checked_date 検図日 YYYY.MM.DDapproved_date 承認日 YYYY.MM.DD

● company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください



10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 51

図面テンプレート A4縦(master_202x_drw_a4v.drwdot)

■ 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している

SWFormatSize 図面サイズ A4縦 297mm*210mm ※システム設定

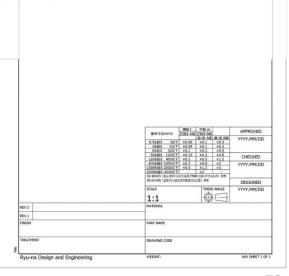
● designed_date 設計日 YYYY.MM.DD

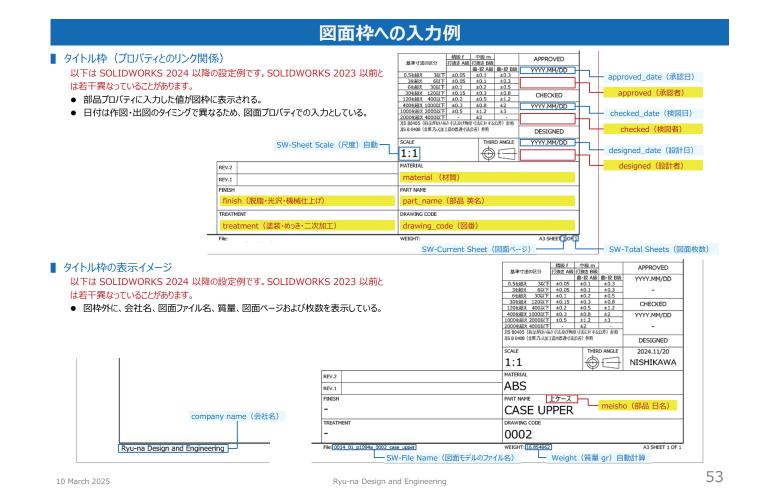
● drawn_date 作図日 YYYY.MM.DD ※図枠にはリンクしない

• checked_date 検図日 YYYY.MM.DD

● approved_date 承認日 YYYY.MM.DD

・・・・ - Company_name 会社名 Ryu-na Design and Engineering ※会社名は各自で書き換えてください





図面枠への入力例

- 部品表(テンプレート使用)
 - 部品表は部品表テンプレートを使用して図面に貼り付ける。master_ebom_202x_drawing_code.sldbomtbt (図番先頭)
 - Qty(個数)自動計算 質量 gr) density (密度 g/mm^3) designed (設計者) 部品表のアンカーポイント draw WEIGHT DENSITY 16.854962 0.00102 8.551587 0.00102 11.120600 0.001721 4.550000 0.00125 DESIGNED No 0.00102 0.00102 0.001721 0.00125 0.00233 1 0002 2 0003 3 0004 0005 NISHIKAWA NISHIKAWA NISHIKAWA NISHIKAWA ASE LIPPE 1 CPE3 BUSH 殊穴付き なべタッピンねじ B型2種 2.3×10 1 炭素銅(普通) 4 0006 0.324071 0.0078 NISHIKAWA



(白紙)

10 March 2025 Ryu-na Design and Engineering 55

(白紙)